

フォーラム

# 渡良瀬遊水池をコウノトリの舞う湿地に

10月 大沼の夜明け (写真はすべて堀内洋助氏撮影)



5月 チョウソウ群落



11月 コミミスク飛来



9月 ミスアオイ大群落



9月 約10万羽のツバメぐら入り

—ラムサール条約登録をめざして—

「渡良瀬遊水池に優雅にコウノトリが舞う」・そんなワクワクする光景も夢ではありません。その夢の実現に向けて、コウノトリを野生復帰させた兵庫県豊岡市の市長をお迎えし、遊水池をラムサール条約湿地に登録するためのフォーラムを開きます。是非、ご参加ください。

日時 **9月20日** (月：敬老の日)

**13:00 ~ 16:40** (受付開始 12:30)

会場 **栃木市栃木文化会館 (小ホール)**

**入場無料** (希望者は資料代500円)

講演と報告 (第1部)

## 渡良瀬遊水池とコウノトリの郷・豊岡をつなぐ

ナビゲーター：高松健比古氏 (渡良瀬遊水池を守る利根川流域住民協議会代表世話人)

浅野 正富氏 (渡良瀬遊水池をラムサール条約登録地にする会事務局長)

渡良瀬遊水池に魅せられて19年

堀内 洋助氏 (東京新聞写真部)

コウノトリと共に生きる豊岡の挑戦

中貝 宗治氏 (兵庫県豊岡市市長)

遊水池周辺でのコウノトリを育む米作りの可能性

稲葉 光國氏 (NPO 法人民間稲作研究所理事長)

ラムサール条約湿地〈蕪栗沼〉での取組

呉地 正行氏 (日本雁を保護する会会長、ラムサール・ネットワーク日本共同代表)

パネルディスカッション (第2部)

## 渡良瀬遊水池をコウノトリの舞うラムサール条約湿地に

コーディネーター：花輪 伸一氏 (WWF ジャパン、ラムサール・ネットワーク日本共同代表)

パネリスト：中貝 宗治氏 (兵庫県豊岡市市長)

地元自治体関係者 (栃木市、小山市)

呉地 正行氏 (日本雁を保護する会会長、ラムサール・ネットワーク日本共同代表)

稲葉 光國氏 (NPO 法人民間稲作研究所理事長)

河地 辰彦氏 (日本野鳥の会栃木県支部支部長)

青木 章彦氏 (わたらせ未来基金代表世話人)

共 催：渡良瀬遊水池を守る利根川流域住民協議会、渡良瀬遊水池をラムサール条約登録地にする会、日本野鳥の会栃木県支部、わたらせ未来基金

後 援：小山市、野木町、国土交通省利根川上流河川事務所、ラムサール・ネットワーク日本、(財)日本自然保護協会、(財)日本野鳥の会、WWF ジャパン

問い合わせ：TEL 0282-23-1078 (猿山方)  
渡良瀬遊水池を守る利根川流域住民協議会(事務局)  
TEL 028-625-4051 (日本野鳥の会栃木県支部)

